

令和5年度

家庭学習の手引き

木津小学校 1年生

基本的な学習習慣を身に付ける

自ら学ぶ子をはぐくむ 4つの取組を進めよう！

- (1) 早寝・早起き・朝ごはん
- (2) 学習環境の整備
- (3) 学習習慣の定着
- (4) L読書



家庭での援助

- (1) 学習中はテレビやゲーム、スマホやタブレットを消し、集中できる環境を整える。
- (2) 机の周りの整理整頓をさせる。
- (3) 時間を決めて学習させる。
- (4) 毎日宿題をやりきらせる。
- (5) L読書の時間を持つ。
- (6) 学校での様子を話題にして、子どもとの会話の時間を増やす。
- (7) 文化、産業、自然などにふれさせ、生活体験を豊かにする。
- (8) 温かい助言や励ましでやる気を育てる。



☆ 宿題をみたり持ち物を点検したりするなどの手助けが必要です。
徐々に自分でできるよう支援していきましょう。

なまえ ()



30分は
がんばろう

こくご <おんどく>

- おおきなこえで、よみましょう。
- 「、」や「。」に きをつけて、ただしく きもちをこめて、よめるようにしましょう。
- ★ まいにち、つづけてよむことが たいせつです。

<ひらがな・カタカナ・かんじ>

- かきじゅんや、もじのかたちに きをつけて かきましょう。
- えんぴつは、ただしく もちましょう。
- ただしいしせいで、ていねいに かきましょう。

<どくしょ>

- やすみのひも、すすんで どくしょにとりくみましょう。(Lどくしょ)
- いろいろな ほんを よみましょう。

さんすう

- こたえがまちがっていないか、みなおしをしましょう。
- ただしくできるように、くりかえし れんしゅうしましょう。

そのた

- くさばなや、いきもののかんさつをしましょう。
- たのしかったことや、うれしかったことを じぶんのことで、にっきにかきましょう。



かていがくしゅうのやくそく

(いえの人とそうだんしてかきましょう。)

つぎのことに きをつけて、
がんばって べんきょうしま
しょう。

